

Texnai Stereo 3D Tool Box JPS Builder

Version. 1.0.5.1

ユーザーズマニュアル

Texnai, Inc.

【ご注意】

- ・本マニュアルは、2003年12月の製品仕様に基づいて作成されたものです。
- ・本マニュアルの内容の一部、または全部を無断で複写や転写することは禁止されております。
- ・本マニュアルの内容については、将来、予告なしで変更されることがあります。
- ・本製品を海外で使用する場合の一切の責任は負いかねます。
- ・本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一不明な点、誤りなど、お気づきの点等がございましたら、弊社宛ご連絡くださるようお願いいたします。
- ・前項に関わらず運用した結果の影響については責任を負いかねますのでご了承ください。

【主な商標】

- ・Microsoft、Windows 2000、Windows XPは米国Microsoft Corporation.の登録商標です。
- ・Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- ・その他一般に会社名、製品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

なお、本書に引用している他の各社名、商標、登録商標を尊重する意向を表明します。

Copyright © 2004 株式会社テクネ

目次

はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第1章 JPS Builderの概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 第2章 JPS Builderの動作環境 2-1:推奨動作環境 2-2:対応ステレオ表示ディスプレイ装置 4
第3章 JPS Builderのインストール方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
 第4章はじめてお使いの際に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第5章 JPS Builderの機能一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5 - 13 : シャープGシフト · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

	5-20:選択画像を左に移動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24	4
	5-21:選択画像を右に移動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24	4
	5-22:選択画像の拡大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	5-23:選択画像の縮小・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	5-24:選択画像の回転(時計回り)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	5
	5-25:選択画像の回転(反時計回り)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	5
	5-26:左右画像の連動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	5
	5-27:リセットポジション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	5
	5-28 : JPSBuilderのバージョン情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	5-29:ユーザー登録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
1	付録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	A-1:モニターの表示解像度によるインターリーブ画像のサイズ制限 ・・・・・・・・・・・・・2'	7
	A-2 : JPS Builderのショートカットキー一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

はじめに

本マニュアルは、Windowsシステムの基本的な操作方法をご存じの方を想定して作成しております。ご存じで ない方は、操作方法を習得した上でご利用ください。

パッケージ内容の確認

この度は、Texnai Stereo3D Tool Box "JPS Builder"をご利用いただき、誠にありがとうございます。お求めのパッケージには以下のものが含まれておりますので、まず内容をご確認ください。

1) アプリケーションCD-ROM ------1 アプリケーションCD-ROMには以下の内容が含まれております。



● "JPSBuilder"フォルダの内容

JPS Builderアプリケーションのセットアッププログラムが収録されております。

🗁 JPS Builder	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	.
G 戻る - う か 検索 た フォルダ ボー	
アドレス(2) 🛅 E¥JPSBuilder	🖌 🄁 移動
 CD 書き込みのタスク (※) ご これらのファイルを CD に書 き込む アァイルとフォルダのタスク (※) 新しいフォルダを作成する ※ このフォルダを Web に公開 する 	
その他 🔹	
 ③ JPS 4u (E) 〇 マイドキュメント 〇 共有ドキュメント 	
1 個のオブジェクト	al

・"JPSBuilder Setup.exe"ファイル: JPS Builderのセットアッププログラムファイルです。

● "JPSViewer"フォルダの内容

JPS Viewerアプリケーションのセットアッププログラムが収録されております。

・"JPSViewer Setup.exe"ファイル: JPS Viewerのセットアッププログラムファイルです。

[参考] : JPS Viewerアプリケーションの詳細に関しては、"JPS Viewer Manual.pdf"を参照してください。

● "JPS_Manual"フォルダの内容

アプリケーションに関するオンラインマニュアルなどが収録されております。

- ・"ReadMeFirst.pdf"ファイル:ユーザー登録等に関するPDFファイルです。
- ・"JPSBuilderManual.pdf"ファイル:このマニュアルのPDFファイルです。
- ・"JPSViewerManual.pdf"ファイル: JPS ViewerユーザーズマニュアルのPDFファイルです。

[注意]:オンラインマニュアルを読むには、Adobe Acrobat Readerが必要となりますのでご注意ください。

● "Checker"フォルダの内容

ステレオ表示ディスプレイ装置における調整確認用の画像ファイルが収録されております。

- ・"GreenRed.jps"ファイル:調整確認用のJPS画像ファイルです。
- ・"L_green.jpg"ファイル:調整確認用(左画像)のJPEG画像ファイルです。
- ・"R_red.jpg"ファイル:調整確認用(右画像)のJPEG画像ファイルです。
- [参考] :調整確認等が必要なステレオ表示ディスプレイ装置をご使用の場合に、この画像ファイルをお使い ください。

● "JPS_Sample"フォルダの内容

JPSフォーマットのサンプル画像ファイルが収録されております。

dogu.jps doki01.jps doki02.jps keifuku01.jps keifuku02.jps

● "LRImage_Sample"フォルダの内容

左画像および右画像用のJPEGフォーマットのサンプル画像ファイルが収録されております。

doguL.jpg	doguR.jpg	doki01L.jpg	doki01R.jpg	doki02L.jpg	doki02R.jpg
keifuku01L.jpg	keifuku01R.jpg	keifuku02L.jpg	keifuku02R.jpg		

● "SlideShow_Demo"フォルダの内容

JPSフォーマットのスライドショー用のサンプル画像ファイルが収録されております。 0001_000_001.jps ~ 0001_000_164.jps

BGM.wav

ユーザー登録のお願い

本ソフトウェアは、未登録ユーザーの方でもインストールされてから7日間だけ、試用期間として無料で使用することができます。

もし試用期間の経過後も、ご利用いただく場合にはメール < registration@texnai.co.jp > もしくはFAX等にて 弊社宛てに、ユーザー名、所属名およびシリアル番号を連絡しユーザー登録を行い、使用ライセンスコード (登録番号)をご購入ください。弊社から、使用ライセンスコード(登録番号)を記載し、メール等にてご返送 いたします。

[注意] : 本ソフトウェアの試用期間は、7日間となっております。試用期間が過ぎますと、本ソフトウェアは ご利用できませんのでご注意ください。

製品に関するお問い合わせ先

株式会社テクネ 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町2-1 No.1008 URL: http://www.texnai.co.jp/stereo/jpsbuilder E-Mail: info@texnai.co.jp TEL: 03-3464-6927 FAX: 03-3476-2372

第1章: JPS Builderの概要

1-1: JPS Builderとは

デジタルカメラとステレオ3D LCDの普及により、今日、誰でも簡単にステレオ写真を楽しめるようになりました。 JPS Builderは、そうしたステレオ写真愛好家と2ビューのステレオ3D LCD(カラー液晶ディスプレイ)のために 開発されたソフトウェアツールです。

JPS Builderは、両眼視差のある2枚の写真から視差や画像のずれを調整し、3D LCD等でそのステレオ効果を確認 しながら国際標準のJPS画像を生成します。

1-2: JPS Builderの主な機能

- ●両眼視差のある左右2枚の画像ファイルをドラグ&ドロップでJPS画像作成用のテンプレートにインポートできます。
- ●アナグリフ、垂直インターリーブ、シャープGシフト、水平インターリーブなどのステレオ表示モードをサポート。
- ●作成するJPS画像のサイズを指定できます。

●JPS画像ファイルの他、ステレオ表示モードでの表示結果を1枚のBMPファイルとして保存できます。

- ●左右の画像データを置き換えることができます。
- ●選択された画像に対して拡大、縮小、移動もしくは回転が行え、ステレオ効果をリアルタイムに確認しながら視差調整ができます。
- ●ステレオ表示の時に左右の画像に対する操作を連動させることができます。
- ●フルスクリーン表示切り替え機能。
- ●互いに重ならない不要な部分をトリミングできます。
- ●垂直インターリーブ、シャープGシフト、水平インターリーブのステレオ表示モード時にノイズリダクション処理を施して表示させることが可能です。
- ●左右の画像ファイルを読み込み時の状態に戻す、リセットポジション機能。

第2章: JPS Builderの動作環境

2-1: 推奨動作環境

JPS Builderの推奨動作環境は下記の通りです。

- 1) インテル社及びその互換CPU搭載のコンピュータ ※ご使用になる機種はCPUのスピードが速い機種で使用することをお奨めいたします。
- 2) Windows 2000, XPのオペレーティングシステム
- 3)内蔵メモリ ※256MByte以上を推奨。
- グラフィックカード ※nVIDIA GeFORCEシリーズのグラフィックチップ搭載のカードを推奨。
- 5)表示解像度 ※フルカラー表示、1024 × 768以上推奨。
- 2-2:対応ステレオ表示装置

●裸眼垂直インターリーブ G-Shift:シャープ製 3D LCD, 3DノートPC PC-RD3D Mebius
 ●裸眼水平・垂直インターリーブ:DTI, 3D COM, Avonine
 ●µPol水平インターリーブ(偏光眼鏡対応):Arisawa 15", 30" µPol 3D LCD

第3章: JPS Builderのインストール方法

3-1: JPS Builderのセットアップ

JPS Builderのセットアップに関して本マニュアルでは、Windows XPシステムを例にご説明いたします。

1) アプリケーションCDの中の"JPSBuilder"フォルダ内にある、下図のような"JPSBuilder Setup.exe"プログ ラムを実行します。



2) プログラムが起動しますとご使用のシステムの言語設定を自動的に判断し、下図のような言語設定ダイア ログが表示されますので内容を確認の上、"OK"ボタンを選択します。

セットアッ	プの言語選択	×
12	インストール中のメッセージで使う言語を選択してくた さした	£
	Uspanese OK キャンセル	

3)次に、下図のようなダイアログが表示されますので内容を確認の上、"次へ"ボタンを選択しセットアップを 続行します。

🔓 セットアップ - JPSBuilder	
	JPSBuilder セットアップウィザードへようこそ このプログラムはご使用のコンピュータへ JPSBuilder Ver. 1.0.5.1 をイ ンストールします。 インストールロコ問題が発生することを防ぐため、現在実行中の他の アプリケーションをすべて終了させることをお勧めします。 続行する」コよ「次へ」、セットアップを終了する」コよ「キャンセル」をクリ ックしてください。

4) "次へ"ボタンを選択しセットアップを続けますと、下図のような使用許諾に関するダイアログが表示されま すので内容を確認してください。



使用許諾内容に同意しますと"次へ"ボタンが選択できるようになります。

5)使用許諾内容に同意しセットアップを続けますと、下図のようなスタートメニューフォルダの指定ダイア ログが表示されますので内容を確認の上、"次へ"ボタンを選択します。

1号 セットアップ - JPSBuilder	
スタートメニューフォルダの指定 どこにプログラムのアイコンを作成しますか?	Ð
以下のスタートメニューフォルダにプログラムのショートカットを作成します。	
続行するには「次へ」を、他のフォルダを指定する場合は「参照」をクリックしてください。	
□フォルダを作成しない(D)	
< 戻る(B) 次へ(M) > L) キャ:	ンセル

6)次に、下図のような追加タスクの選択ダイアログが表示されますので内容を確認の上、"次へ"ボタンを選択 します。

ir セットアップ - JPSBuilder	×
追加タスクの選択 どの追加タスクを実行しますか?	Z
JPSBuilder インストール時に実行する追加タスクを選択して、「次へ」をクリックしてください。 ショートカットの追加: 「「デスクトップにショートカットを作成する。」 「 クイックランチにショートカットを作成する。	
〈戻る個) 次へ心 > 、	

7) インストールの準備が完了しますと、下図のようなダイアログが表示されますので内容を確認の上、"イン ストール"ボタンを選択します。

👘 セットアップ - JPSBuilder 📃	
インストール準備完了 ご使用のコンピュータへ JPSBuilder をインストールする準備が完了しました。	D
インストールを続行するには「インストール」を、設定の確認や変更を行うには「戻る」をクリックし てください。	
プログラムグループ: Texnai¥JPSBuilder	
追加タスクー覧: デスクトップにショートカットを作成する。	
< 戻る(B) インストール(L) キャンセル	

8) インストールが開始されると、下図のようなプログレスバーが表示されますので完了するまでしばらく待ちます。



9) インストールが正常に終了しますと、下図のような情報ダイアログが表示されますので内容を確認の上、 "次へ"ボタンを選択します。



10) "次へ"ボタンを選択しセットアップを続けますと、下図のようなダイアログが表示されますので"完了"ボタンを選択しセットアッププログラムを終了します。

🔒 セットアップ - JPSBuilder	
	JPSBuilder セットアップウィザードを完了してい ます
	ご使用のコンビュータに JPSBuilder のインストールが完了しました。 アプリケーションを実行するにはインストールされたアイコンを選択して ください。
	セットアッフを終了するには、元了オンリックしてくたみい。

11) "JPSBuilderを起動する。"のチェックボックスをチェックした状態でセットアッププログラムを終了しま すと、下図のようにJPS Builderが起動します。

JPS Builder		💶 🗖 🔀
ファイル(E) 編集(E) 表示(y) ヘルプ(H)		
Scale: 1.000, CenterPt: 0,0, Rotate: 0.00	Scale: 1.000, CenterPt: 0,0, Rotate: 0.00	
	TEXNAl Stereo 3D Tools Box JPS Builder info@texnai.co.jp http://www.texnai.co.jp Copyright all reserved by Texnai, Inc. 2003, 2004	
	本ソフトウェアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本ソフトウェア をご利用いただくにあたり、以下のユーザー登録を行ってください。 ユーザー名: 所属名: シリアル番号:	
	登録番号:	

第4章:はじめてお使いの際に

4-1: JPS Builderの起動とパーソナライズ

下図のように"スタート"メニューの中の"JPSBuilderの起動"を選択するか、もしくはデスクトップ上のアイコン をダブルクリックしアプリケーションを起動してください。





※デスクトップ上に生成される、 アプリケーションプログラム のショートカットアイコン。

※スタートメニューからJPS Builderを起動する場合。

プログラムが起動しますと、まずユーザー登録をしていただくための下図のようなダイアログボックスが表示 されます。

TEXNAl Stereo 3D Tools Box JPS Builder info@texnai.co.jp info@texnai.co.jp http://www.texnai.co.jp Copyright all reserved by Texnai, Inc. 2003, 2004 Copyright all reserved by Texnai, Inc. 2003, 2004		
本ソフトウェアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本ソフトウェア をご利用いただくにあたり、以下のユーザー登録を行ってください。		
ユーザー名: 所属名: ジリアル番号: 登録番号:		
[後で]		
登録番号を申請するには、くregistration@texnai.co.jp> 宛てに、ユーザー 名、所属名およびシリアル番号を連絡し、ユーザー登録を行ってください。 弊社から登録番号を記載し、メールにてご返送いたします。		

※使用ライセンスコード(登録番号)をご購入の方は、ユーザー名、所属 名、シリアル番号および登録番号を正確に入力してください。正しく入 力されませんと登録できませんのでご注意ください。

この情報が正しく受け付けられますと、正規ユーザーとしてプログラムに記録され継続してご使用いただける ようになります。

[参考]:本ソフトウェアは、未登録ユーザーの方でもインストールされてから7日間だけ、試用期間として無料で使用することができます。試用期間が過ぎますと、本ソフトウェアはご利用できませんのでご 注意ください。また、継続してご利用いただく場合には使用ライセンスコード(登録番号)をご購 入ください。 4-2: JPS Builderの環境設定

7711/E)	編集(E)	表示(⊻)	∿μフ°(<u>H</u>)
左画像? 右画像?	を開く を開く		
JPS画修 バインド	象として保存 された画像と	<u>-</u> して保存	Ctrl+S
左右画(象データの置	量き換え	Ctrl+E
環境設計	Ê		- Ctrl+Shift+P 📘
ፖንግታ	ションの終了		

JPS Builderを使用してステレオ画像を作成する前に、"環境設定"で生成するステレオ画像のサイズを予め設定 しておくことをお奨めします。"ファイル"メニューの中の"環境設定"を選択するか、もしくは"Shift+Ctrl+P"の ショートカットキー操作で下図のようなダイアログボックスが表示されます。

環境設定
画像出力サイズ
幅: 1024 高さ: 768
画質: 80 % (1~100%)
<u> </u>

ここで、保存時の画像データの出力サイズや画質等の設定が行えます。

- ●幅 : 生成される画像データの幅(ピクセル単位)を設定します。
- ●高さ : 生成される画像データの高さ(ピクセル単位)を設定します。
- ●画質 : JPS画像として保存する際の画質(JPEG圧縮クオリティ、パーセント単位)を設定します。
 - ※画質とファイルサイズ(圧縮率)の関係
 - 30%の設定 : 画質は粗いが、ファイルサイズはかなり小さくなる。
 - 50%の設定 : 画質はやや粗いが、ファイルサイズは小さくなる。
 - 80%の設定:画質は綺麗だが、ファイルサイズは大きくなる。
 - 100%の設定:画質はかなり綺麗だが、ファイルサイズもかなり大きくなる。
- [参考]:インターリーブの画像を生成する場合には、モニターの表示解像度に依存する部分があります。 詳細は、付録の"A-1:モニターの表示解像度によるインターリーブ画像のサイズ制限"の項目を参照 してください。

4-3:画像テンプレート

JPS Builderを起動しますと、左画像と右画像用のテンプレートに別れたセパレート表示でアプリケーションウィンドウが開きます。各々のテンプレートに画像を読み込むことによりステレオ画像を生成することが可能となります。また、図のように情報表示が反転した状態になっている場合は、そのテンプレートが選択されていることを意味します。

Scale: 1.000, CenterPt: 0,0, Rotate: 0.00	―― 読み込まれた画像の縮尺、中心位置や回転角度の情報を
	 読み込まれた画像の福八、中心位置や国転内及の情報を表示します。 Scale : この項目は、0.001=0.1%の単位で縮尺率を表しています。また、175%から25%までの範囲となります。 CenterPt : この項目は、テンプレートの中心点が読み込まれた画像のどの座標位置(ピクセル座標)かを表しています。 Rotate : この項目は、0.1度の単位で回転角度を表しています。また、プラスの値は時計回りに、マイナスの値は反時計回りとなります。
	この赤い十字の線は、テンプレートの中心点を表してい ます。 このグレーの枠は、保存時の画像データの出力サイズを 表しています。

4-4:画像データの読み込み

画像データの読み込みには2通りの方法があります。"ファイル"メニューの中から左画像あるいは右画像を各々 のテンプレートに読み込むやり方と、ドラグ&ドロップ操作で各々のテンプレートに画像を読み込む方法があ ります。ここでは、CDに収録されているサンプル画像ファイルを用いてご説明します。



771NE)	編集(E)	表示⊙	^ルフ°(<u>H</u>)	
左画像: 右画像:	を開く を開く			3
JPS画修 バインド	象として保存 された画像と	<u>-</u> して保存	Ctrl+S	
左右画(環境設)	像データの愚 定	置き換え	Ctrl+E Ctrl+Shift+	Р
ፖንግታ-	ションの終了			

"ファイル"メニューの中の"左画像を開く"を選択しますと、次のようなファイルオープンダイアログが表示されます。

ファイルを開く					? 🛛
ファイルの場所型:	🗀 LRImage_Sample	3	•	수 🗈 💣 💷	
展近使またファイル デスクトップ デスクトップ マイトキュメント マイコンピュータ	doeuLipe doeuRipe doeuRipe doki01 Lipe doki01 Lipe doki01 Ripe doki02 Ripe doki02 Ripe keifuku01 Lipe keifuku01 Lipe keifuku02 Ripe keifuku02 Ripe				
マイ ネットワーク					
	ファイル名(N):	doki01 Lipe		•	₩(@) },
	ファイルの種類(工):	All Files (*.*)		•	キャンセル

ここで、読み込みたい左画像のファイルを選択し"開く"ボタンをクリックすることにより、下図のように左側 のテンプレートに画像が読み込まれます。また、同様に"右画像を開く"を選択することで右側のテンプレート に画像を読み込めます。



●ドラグ&ドロップ操作で画像を読み込む

読み込みたい右画像のファイルを下図のように選択します。



次に、マウスの左ボタンを押しながら図のように右側のテンプレートにドラグしますとカーソルの形状がドロ ップのカーソルに切り替わります。



ここで、マウスボタンを離しますと右側のテンプレートに画像が読み込まれます。また、同様の手順で左側の テンプレートにも画像を読み込めます。

[参考]:ドラグ&ドロップによる画像の読み込み操作は、セパレート表示の時にのみ有効となります。

4-5:セパレート表示とステレオ表示の切り替え

JPS Builderのウィンドウ表示には左画像と右画像用のテンプレートに分かれたセパレート表示と、ステレオ画像の確認用としてのステレオ表示モードがあります。マウスでのメニュー操作や、"S"キーのキーボードショートカットによりウィンドウの表示を交互に切り替えることが可能となります。



JPS Builderを起動しますと、左画像と右画像用のテンプレートに別れたセパレート表示でアプリケーション ウィンドウが開きます。



●ステレオ表示

ステレオ画像として確認する場合には、この表示に切り替えます。

[参考]: "表示"メニューの中で、アナグリフやインターリーブ等の表示モードを切り替えることが可能です。

4-6:フルスクリーン表示とコンテキストメニューの表示

JPS Builderのウィンドウ表示には、画像の表示をご使用のモニター画面全体に表示させるフルスクリーン表示 モードがあります。マウスでのメニュー操作や、"F"キーのキーボードショートカットによりウィンドウの表示 を交互に切り替えることが可能となります。



通常はアプリケーションウィンドウでの表示となります。



フルスクリーン表示では、ご使用のモニター画面全体での表示となります。また、画面内でマウスの右ボタン をクリックすることにより、"表示"メニューと同じ内容のコンテキストメニューが表示されます。

[参考]:フルスクリーン表示は、ステレオ表示モードでも機能します。

●フルスクリーン表示

4-7:画像データの移動・拡大・縮小・回転

JPS Builderには画像データの移動、拡大、縮小および回転等の機能があります。マウスでのメニュー操作や、 各々のキーボードショートカットにより最適なステレオ効果の得られる位置に調整することが可能となります。

●選択画像の移動



上図のように選択されたテンプレート内でマウスの左ボタンを押しながら、移動させる方向にマウスを動かし ますと画像データは移動します。また、"↑"、"↓"、"↓"、"→"のキーボードショートカット操作を行うことに より、各々の方向に対して1ピクセル単位での移動も可能です。

●選択画像の拡大・縮小



─────────── ※画像を拡大した例。



上図のように選択されたテンプレート内で"Shift"キーを押しながらマウスの左ボタンを押し、下から上にマウ スを動かしますと画像データは拡大します。"Shift +↑"キーでのキーボードショートカット操作を行うこと により、1ピクセル単位での拡大も可能です。



※画像を縮小した例。



また、上図のように"Shift"キーを押しながらマウスの左ボタンを押し、上から下にマウスを動かしますと画像 データは縮小します。"Shift +↓"キーでのキーボードショートカット操作を行うことにより、1ピクセル単位 での縮小も可能です。

●選択画像の回転





上図のように選択されたテンプレートで、"Shift +→"キーでのキーボードショートカット操作を行うことにより、0.1度単位での時計回りの回転が可能となります。



また、上図のように"Shift +←"キーでのキーボードショートカット操作を行うことにより、0.1度単位での反時計回りの回転が可能となります。

[参考] : 画像データの移動・拡大・縮小・回転等の編集操作は、ステレオ表示モードでも機能します。但し、 "左右画像の連動"が有効になっていない場合は、必ず右画像のテンプレートが選択された状態となり ます。

4-8:画像データの保存

JPS Builderでは画像データの保存に関して、2種類のファイルフォーマットで保存することが可能となっております。

●JPS画像として保存

7711(E)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	ヘルフ°(<u>H</u>)	
左画像? 右画像?	を開く を開く			
JPS画修 バインド	まして保存 された面像り	日で保存	Ctrl+S	6
	象データの置	 置き換え	Ctrl+E	
環境設計	Ê		Ctrl+Shift	+P
アフリケー	らいの終了			

"ファイル"メニューの中の"JPS画像として保存"を選択しますと、次のようなファイル保存ダイアログが表示

されます。

活動をNUC林仔					
保存する場所型:	DPS_Sample		•	← 🗈 📩 📰 +	
していたい 最近使ったファイル	doeu.jps dok.i01.jps dok.i02.jps keifuku01.jps keifuku02.jps				
7/0F97					
ארי בארב אד ערבאר אד					
マイ ネットワーク					
	ファイル名(N): ファイルの種類(II):	doki03 JPS Files (*.jps)		 ● ●	:存(S) 🔓

ここで、ファイル名を入力し"保存"ボタンをクリックすることにより、1枚のJPS画像ファイルとして保存されます。また、"Ctrl+S"キーでのキーボードショートカット操作も行えます。

[注意] : ファイル名の入力時に拡張しを付けない場合は保存時に自動的に付きますが、拡張子を付けて保存 する場合は必ず".jps"と付けてください。

●バインドされた画像として保存

771N(E)	編集(E)	表示⊙	ヘルフ°(<u>H</u>)
左画像? 右画像?	を開く を開く		
JPS画例	象として保存	Ξ	Ctrl+S
- バインド	された画像と	として保存	3
七七面	ക≓ പെ	a	
環境設定	家ナータの通 定	生ざ換え	Ctrl+E Ctrl+Shift+P

"ファイル"メニューの中の"バインドされた画像として保存"を選択しますと、次のようなファイル保存ダイア ログが表示されます。

名前を付けて保存					? 🛛
保存する場所①:	🗀 Binded_Image		• +	E 💣 💷	
最近使ったファイル	📉 AnaglyphImage1	bmp			
E TALet					
7/ F42X24					
ミン マイ ネットワーク					
	ファイル名(N):	AnaglyphImage2		•	保存(S) 🗟
	ファイルの種類(工):	BMP Files (*bmp)		•	キャンセル

ここで、ファイル名を入力し"保存"ボタンをクリックすることにより、選択されている表示モード(アナグリ フやインターリーブなど)でのステレオ表示の結果を、1枚のBMP画像ファイルとして保存します。

[注意] :ファイル名の入力時に拡張しを付けない場合は保存時に自動的に付きますが、拡張子を付けて保存 する場合は必ず".bmp"と付けてください。

第5章: JPS Builderの機能一覧

5-1: 左画像を開く

771N(E)	編集(<u>E</u>)	表示(V)	^/レプ(<u>H</u>)	
	を開く を開く			3
JPS画修 バインド	象として保存 された画像。	F として保存	Ctrl+S	
左右画(環境設)	象データの品 定	置き換え	Ctrl+E Ctrl+Shift+I	P
77%/ታ	ションの終了			

"ファイル"メニューの中の"左画像を開く"を選択しますとファイルオープンダイアログが表示され、読み込みたい左画像のファイルを選択することにより、左側のテンプレートに画像を読み込むことが可能となります。

[参考]:画像データの読み込みの詳細に関しては、第4章の"4-4:画像データの読み込み"の項目をご参照く ださい。

5-2:右画像を開く

7711UE)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	^/レプ(<u>H</u>)	
左画像	閖			
右画像	關			2
JPS画作 バインド	象として保存 された画像。	す として保存	Ctrl+S	
左右画(環境設)	象データの品 宅	置き換え	Ctrl+E Ctrl+Shift	+P
アプリケー	ションの終了			

"ファイル"メニューの中の"右画像を開く"を選択しますとファイルオープンダイアログが表示され、読み込みたい右画像のファイルを選択することにより、右側のテンプレートに画像を読み込むことが可能となります。

[参考]:画像データの読み込みの詳細に関しては、第4章の"4-4:画像データの読み込み"の項目をご参照く ださい。

5-3: JPS画像として保存



"ファイル"メニューの中の"JPS画像として保存"を選択しますとファイル保存ダイアログが表示され、ファイル 名を入力することにより1枚のJPS画像ファイルとして保存することが可能となります。また、"Ctrl+S"キーで のキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考]:画像データの保存の詳細に関しては、第4章の"4-8:画像データの保存"の項目をご参照ください。

5-4:バインドされた画像として保存

771N(E)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	^/レフ°(<u>H</u>)
左画像(右画像(を開く を開く		
JPS画像	まして保存	:	Ctrl+S
ーバインドさ	きれた画像と	:して保存	2
左右画的	象データの置	き換え	Ctrl+E
左右画(環境設定	象データの置 定	き換え	Ctrl+E Ctrl+Shift+P

"ファイル"メニューの中の"バインドされた画像として保存"を選択しますとファイル保存ダイアログが表示され、ファイル名を入力することにより選択されている表示モード(アナグリフやインターリーブなど)でのステレオ表示の結果を、1枚のBMP画像ファイルとして保存することが可能となります。

[参考]:画像データの保存の詳細に関しては、第4章の"4-8:画像データの保存"の項目をご参照ください。

5-5:左右画像データの置き換え

7711UE)	編集(E)	表示⊙	^/レプ(<u>H</u>)	
左画像? 右画像?	を開く を開く			
JPS画作 バインド	象として保存 された画像。	₽ として保存	Ctrl+S	
左右画	象データの品 宇	置き換え	Otrl+E Otrl+Shift	- D
77%7=20	≌ ションの終了		ouronn	

"ファイル"メニューの中の"左右画像データの置き換え"を選択することにより、テンプレートに読み込まれている左画像と右画像を置き換えることが可能となります。また、"Ctrl+E"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

5-6:環境設定

7711(E)	編集(E)	表示♡	∿μフ°(<u>H</u>)	
左画像? 右画像?	を開く を開く			
JPS画修 バインド	象として保存 された画像と	: _して保存	Ctrl+S	
左右画(象データの置	まま換え しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしん しょうしん しゅうしょう しんしょう しんしょ しんしょ	Ctrl+E	
環境設定	Ê		Ctrl+Shift+P	6
ፖንግታ	ションの終了			

"ファイル"メニューの中の"環境設定"を選択しますと環境設定ダイアログが表示され、保存時の画像データの出 カサイズや画質等の設定を行うことが可能となります。また、"Shift+Ctrl+P"キーでのキーボードショートカ ット操作でも行えます。

[参考]:環境設定の詳細に関しては、第4章の"4-2: JPS Builderの環境設定"の項目をご参照ください。

5-7:アプリケーションの終了

771₽(<u>F</u>)	編集(<u>E</u>)	表示(⊻)	^ルフ°(<u>H</u>)
左画像? 右画像?	と開く を開く		
JPS画修 バインド3	験として保存 された画像。	₹ として保存	Ctrl+S
左右画像データの置き換え 環境設定			Ctrl+E Ctrl+Shift+P
アフリケー	短いの終了		>

"ファイル"メニューの中の"アプリケーションの終了"を選択することにより、JPS Builderを終了させることが可能となります。

5-8	:	ステ	レオ
-----	---	----	----

表示(型) 1/1/7(円)		
ステレオ	S	3
 アナグリフ(ピュアカラー) アナグリフ(ミックスカラー) アナグリフ(グレー) 垂直インターリーブ シャープGシフト 水平インターリーブ 		,

"表示"メニューの中の"ステレオ"を選択することにより、左画像と右画像用のテンプレートに分かれたセパレート表示と、ステレオ画像の確認用としてのステレオ表示を交互に切り替えることが可能となります。また、"S" キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考]:ステレオ表示の切り替えに関しては、第4章の"4-5:セパレート表示とステレオ表示の切り替え"の 項目をご参照ください。

5-9:アナグリフ(ピュアカラー)



"表示"メニューの中の"アナグリフ(ピュアカラー)"を選択することにより、ステレオ表示のモードを一般的な カラーアナグリフのモードにすることが可能となります。

5-10:アナグリフ(ミックスカラー)



"表示"メニューの中の"アナグリフ(ミックスカラー)"を選択することにより、ステレオ表示のモードをミック スカラー処理を施したカラーアナグリフのモードにすることが可能となります。

5-11:アナグリフ(グレー)



"表示"メニューの中の"アナグリフ(グレー)"を選択することにより、ステレオ表示のモードを一般的なグレー アナグリフのモードにすることが可能となります。

5-12: 垂直インターリーブ

		-	-			
ステレオ S ・ アナグリフ (ピュアカラー) アナグリフ (ミックスカラー) アナグリフ (ミックスカラー) ・ アナグリフ (ジレー) ・ 重直インターリーブ ・ シャープ Gシフト 水平インターリーブ	表示⊙	∿μフ°(<u>H</u>)				
 ▼アナヴリフ (ピュアカラー) アナヴリフ (ミックスカラー) アナヴリフ (ヴレー) 重直インターリーブ シャープ Gシフト 水平インターリーブ 	ステレオ			S		
●直インターリーブ シャープ Gシフト 水平インターリーブ	✓ アナグリフ アナグリフ アナグリフ	(ピュアカラ ミックスカ: (グレー)) 5)			•
シャープ Gシフト	● 垂直イン	ターリーブ			5	
水平インターリーブ	シャープ・	ヨシフト				
	- 水平イン	ターリーブ				

"表示"メニューの中の"垂直インターリーブ"を選択することにより、ステレオ表示のモードを垂直方向でのイン ターリーブのモードにすることが可能となります。

5-13:シャープGシフト

表示(⊻) ^ルプ(⊞)		
ステレオ	S	
・アナグリフ (ピュアカラー) アナグリフ (ミックスカラー) アナグリフ (グレー) 垂直インターリーブ		•
シャープ Gシフト	2	
水平インターリーブ		

"表示"メニューの中の"シャープGシフト"を選択することにより、ステレオ表示のモードをシャープ製3Dカラ ー液晶のモードにすることが可能となります。

5-14:水平インターリーブ

-		-	-	-	
	表示(⊻) ^ルプ(⊞)				
	ステレオ		S		
	✓ アナグリフ (ピュアカラー)				
	アナグリフ ミックスカラー)				•
	アナグリフ(グレー)				
	垂直インターリーブ				
	ソヤーノロソフト 水平インターリーブ			N	
	- AN COMP. 2017			14	

"表示"メニューの中の"水平インターリーブ"を選択することにより、ステレオ表示のモードを水平方向でのイン ターリーブのモードにすることが可能となります。

5-15:自動トリミング

水平インターリーブ		
自動トリミング	Т	
フルスクリーン	F	~
ノイズリダクション	N	
選択画像を上に移動	1	
選択画像を下に移動	↓	
選択画像を左に移動	←	
選択画像を右に移動	\rightarrow	

"表示"メニューの中の"自動トリミング"を選択することにより、ステレオ表示の時に左画像と右画像の重なっている部分のみを表示させることが可能となります。また、"T"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。



[自動トリミング機能がOFFの場合]



[自動トリミング機能がONの場合]

5-16:フルスクリーン

水平インターリーブ		
自動トリミング	Т	
フルスクリーン	F	1
ノイズリダクション	N	
選択画像を上に移動	↑	
選択画像を下に移動	Ļ	
選択画像を左に移動	←	
選択画像を右に移動	\rightarrow	

"表示"メニューの中の"フルスクリーン"を選択することにより、アプリケーションウィンドウのフルスクリーン 表示/非表示を交互に切り替えることが可能となります。また、"F"キーでのキーボードショートカット操作で も行えます。

[参考]:フルスクリーン表示の切り替えに関しては、第4章の"4-6:フルスクリーン表示とコンテキストメニューの表示"の項目をご参照ください。

5-17: ノイズリダクション



"表示"メニューの中の"ノイズリダクション"を選択することにより、ステレオ表示の時にノイズリダクション処理 を施して表示させることが可能となります。また、"N"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考] : ノイズリダクション処理は、ステレオ表示のモードがインターリーブ(水平、垂直およびシャープ Gシフト)の場合に有効な処理となります。この処理を施すことにより、ステレオ画像のディテー ルが鮮明に表示されます。

5-18: 選択画像を上に移動



"表示"メニューの中の"選択画像を上に移動"を選択することにより、選択されている画像に対して1ピクセル単位で上に移動させることが可能となります。また、"↑"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考] : 画像データの移動に関しては、第4章の"4-7: 画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-19: 選択画像を下に移動

自動トリミング	Т
フルスクリーン	F
ノイズリダクション	N
選択画像を上に移動	1
選択画像を下に移動	· ↓ 📐
選択画像を左に移動	←
選択画像を右に移動	\rightarrow
避圯画像小坊大	⊂hift ± ↑

"表示"メニューの中の"選択画像を下に移動"を選択することにより、選択されている画像に対して1ピクセル単 位で下に移動させることが可能となります。また、"↓"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考] : 画像データの移動に関しては、第4章の"4-7: 画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-20: 選択画像を左に移動

自動トリミング	Т
フルスクリーン	F
ノイズリダクション	N
選択画像を上に移動	Î
選択画像を下に移動	Ļ
選択画像を左に移動	← →
選択画像を右に移動	→ ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
選択画像の拡大	Shift +↑

"表示"メニューの中の"選択画像を左に移動"を選択することにより、選択されている画像に対して1ピクセル単 位で左に移動させることが可能となります。また、"←"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考]:画像データの移動に関しては、第4章の"4-7:画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-21: 選択画像を右に移動

自動トリミング	Т
フルスクリーン	F
ノイズリダクション	N
選択画像を上に移動	1
選択画像を下に移動	Ļ
選択画像を左に移動	←
選択画像を右に移動	→ >
選択画像の拡大	Shift +↑

"表示"メニューの中の"選択画像を右に移動"を選択することにより、選択されている画像に対して1ピクセル単 位で右に移動させることが可能となります。また、"→"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考] : 画像データの移動に関しては、第4章の"4-7 : 画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参 照ください。

5-22: 選択画像の拡大



"表示"メニューの中の"選択画像の拡大"を選択することにより、選択されている画像に対して1ピクセル単位で 拡大させることが可能となります。また、"Shift + ↑ "キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考] : 画像データの拡大に関しては、第4章の"4-7 : 画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-23: 選択画像の縮小

選択画像を上に移動	1
選択画像を下に移動	Ť
選択画像を左に移動	←
選択画像を右に移動	\rightarrow
選択画像の拡大	Shift + 1
選択画像の縮小	Shift + 🌡 💊
選択画像の回転(時計回り)	Shift + →
選択画像の回転(反時計回り)	Shift + ←

"表示"メニューの中の"選択画像の縮小"を選択することにより、選択されている画像に対して1ピクセル単位で 縮小させることが可能となります。また、"Shift +↓"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

[参考]:画像データの縮小に関しては、第4章の"4-7:画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-24:選択画像の回転(時計回り)

選択画像を左に移動	←
選択画像を右に移動	\rightarrow
選択画像の拡大	Shift + ↑
選択画像の縮小	Shift +↓
選択画像の回転(時計回り)) Shift + → 📐
選択画像の回転(反時計回	⊡໗) Shift+← ິ
✓左右画像の連動	Caps Lock
リセットポシション	

"表示"メニューの中の"選択画像の回転(時計回り)"を選択することにより、選択されている画像に対して0.1 度単位で時計回りに回転させることが可能となります。また、"Shift + →"キーでのキーボードショートカット 操作でも行えます。

[参考] : 画像データの回転に関しては、第4章の"4-7 : 画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-25:選択画像の回転(反時計回り)



"表示"メニューの中の"選択画像の回転(反時計回り)"を選択することにより、選択されている画像に対して 0.1度単位で反時計回りに回転させることが可能となります。また、"Shift + ← "キーでのキーボードショートカ ット操作でも行えます。

[参考] : 画像データの回転に関しては、第4章の"4-7 : 画像データの移動・拡大・縮小・回転"の項目をご参照ください。

5-26:左右画像の連動

選択画像を左に移動 選択画像を右に移動	← →
	Shift + ↑
選択画像の縮小	Shift +↓
選択画像の回転(時計回り)	Shift + →
選択画像の回転(反時計回り)	Shift + ←
▼左右画像の連動	Caps Lock 📐
リセットポシション	

"表示"メニューの中の"左右画像の連動"を選択することにより、左右の画像に対する編集操作を連動させること が可能となります。また、"Caps Lock"キーでのキーボードショートカット操作でも行えます。

- [注意] : 左右画像の連動に関しては、ステレオ表示の場合に対してのみ有効となります。セパレート表示の 場合では左右の画像は連動しませんのでご注意ください。
- [参考]: Caps LockキーのON/OFF操作に関して、お使いのキーボードの仕様によってはShiftキーを押しな がらでないと操作できない場合があります。

5-27:リセットポジション

選択画像を左に移動 選択画像を右に移動	$\stackrel{\leftarrow}{\rightarrow}$
選択画像の拡大	Shift +↑
選択画像の縮小	Shift +↓
選択画像の回転(時計回り)	Shift + →
選択画像の回転(反時計回り)	Shift + ←
→ 左右画像の連動	Caps Lock
日本ないたポミノミノートン	N

"表示"メニューの中の"リセットポジション"を選択することにより、選択されている画像を読み込み時の状態に 戻すことが可能となります。 5-28: JPS Builderのバージョン情報

_\μフ°(<u>H</u>)	
JPSBuilderのパージョン情報(<u>A</u>) 📐	ļ
ユーザー登録	

"ヘルプ"メニューの中の"JPSBuilderのバージョン情報(<u>A)</u>…"を選択することにより、下図のようなアバウトダ イアログが表示され現在お使いのJPS Builderのバージョンを確認することが可能となります。

JPS Build	lerのバーション情報	
	JPSBuilder Version 1.0.5.1 Copyright (C) 2003-2004 Texnai Inc. All rights reserved. JPSBuilderの詳細情報	OK I

[参考] : アバウトダイアログ内の"JPSBuilderの詳細情報"をクリックしますと、JPS Builderのホームページ にアクセスします。

5-29:ユーザー登録



"ヘルプ"メニューの中の"ユーザー登録…"を選択することにより、下図のようなダイアログが表示されユーザー登録を行うことが可能となります。

TEXNAI Stereo 3D Tools Box JPS Builder info@texnai.co.jp http://www.texnai.co.jp Copyright all reserved by Texnai, Inc. 2003, 2004	
本ソフトウェアをお買い上げいただき、「誠にありがとうございます。本ソフトウェア をご利用いただくにあたり、以下のユーザー登録を行ってください。	
ユーザー名:	
所属名:	
シリアル番号:	
登録番号:	
	OK
登録番号を申請するには、 <registration@texnaico.jp> 宛てに、ユーザー 名、所属名およびシリアル番号を連絡し、ユーザー登録を行ってください。</registration@texnaico.jp>	
弊社から登録番号を記載し、メールにてご返送いたします。	

[参考]: ユーザー登録に関しては、第4章の"4-1: JPS Builderの起動とパーソナライズ"の項目をご参照くだ さい。

付録

A-1:モニターの表示解像度によるインターリーブ画像のサイズ制限

JPS Builderでは、インターリーブ(水平、垂直およびシャープGシフト)の画像処理を行う際に、2000×2000 ピクセルのオフスクリーンを使用します。この為、ステレオ表示の画面表示サイズが2000×2000を超えた場合、 インターリーブの画像処理が行えないため表示ができませんのでご注意ください。

[参考]:アナグリフのモードでは、上記の制約はありません。

A-2: JPS Builderのショートカットキー一覧

• Ctrl + S	JPS画像ファイル保存機能
• Ctrl + E	左右画像データの置き換え機能
• Ctrl + Shift + P	環境設定機能
• S	ステレオ表示機能
• T	自動トリミング機能
• F	フルスクリーン機能
• N	ノイズリダクション機能
• ↑	画像の移動機能(1ピクセル上に移動)
• ↓	画像の移動機能(1ピクセル下に移動)
• ←	画像の移動機能(1ピクセル左に移動)
• ->	画像の移動機能(1ピクセル右に移動)
• Shift + ↑	画像の拡大機能(1ピクセル拡大)
• Shift + \	画像の縮小機能(1ピクセル縮小)
• Shift + →	画像の回転機能(0.1度時計回りに回転)
• Shift + ←	画像の回転機能(0.1度反時計回りに回転)
Caps Lock	左右画像の操作連動機能

[参考]: Caps LockキーのON/OFF操作に関して、お使いのキーボードの仕様によってはShiftキーを押しな がらでないと操作できない場合があります。

【本マニュアルに関するお問い合わせ先】

株式会社テクネ

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町2-1, No.1008

Texnai Stereo 3D Tool Box JPS Builder ユーザーズマニュアル

2004年4月20日 第一版発行

発行・制作 株式会社テクネ 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町2-1, No.1008